

音楽 I

教科名	芸術	単位数	2単位	学科・学年	普通科 1年
教科書名	MOUSA 1	出版社名	教育芸術社		
副教材等	なし	出版社名	なし		
科目目標	芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め芸術の諸能力を高め、豊かな情操を養う。				
到達目標 (検定目標)	音楽の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、音楽のよさや美しさを感じとって創造的な音楽活動の工夫ができ、表現と鑑賞の能力を伸ばす。				
成績評価	定期考査・実技試験・提出物・授業態度(遅刻・欠席)などをもとに、総合的に評価します。				
評価規準	関：関心・意欲・態度 思：思考・判断 技：技能・表現 知：知識・理解				

授 業 計 画

月	授 業 内 容	授 業 目 標	評価の観点			
			関	思	技	知
4	正しい呼吸法・発声法を身につけ、 声を意識して歌う 校 歌 Ave Maria	<ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢で呼吸法・発声法を身につける。 曲想と歌詞の言葉の意味、歌詞が表す情景や心情を感じ取り、自分なりのイメージを持って様々な特徴を生かして歌う。 校歌を覚え、島原中央の一員となったことを自覚する。 	●		●	●
5	花 アンサンブルをしよう ～合唱曲を使って～ 翼をください	<ul style="list-style-type: none"> 楽曲の構成を把握し、リズム・フレーズ等、正しく表現し、声部のバランスに注意しながら、ハーモニーや発声に注意して歌う（アンサンブルする）ことができる 	●	●	●	●
6	見上げてごらん夜空の星を 校歌テスト アンサンブル（合唱）テスト	<ul style="list-style-type: none"> 真剣に取り組み、正しく歌う。 調和のとれたハーモニーを互いに聞き合いながら歌うことができる。協調性を持つ。 	●	●	●	●
7	アメイジング グレイス Joy To The World サザエさん	<ul style="list-style-type: none"> ハーモニーや発声に注意して、調和のとれたアンサンブルができる。 	●		●	●
9	ミュージカルの曲を歌う 「キャッツ」よりメモリー 「天使にラブソング2」より oh Happy day	<ul style="list-style-type: none"> あらすじや物語の背景、歌詞の内容、登場人物の心情などを理解し、楽曲にふさわしい表現を工夫し歌う。 	●		●	●

10	歌舞伎とオペラを比較しながら、鑑賞する 舞楽「納曽利」 能「石橋」 歌舞伎「京鹿子娘道成寺」 オペラ「フィガロの結婚」 「ボエーム」	・日本とヨーロッパの総合芸術における表現の特徴とそれらの共通点、相違点を理解する。物語の情景や登場人物の心情について、どのような声や楽器の音色で表現しているか等、比較しながら鑑賞する。	●	●		●	
11	沖縄の音楽や楽器に親しむ。三線の音色に耳を傾ける。 安里屋ユンタ	・琉球音階の持つ曲調や三線の音色の美しさを感じとる。	●	●	●	●	
12	ラテン音楽やジャズ音楽に親しむ Brazil C Jam Blues When The Saints Go Marching in	・リズムや強弱など、ラテン音楽やジャズを形づくっている要素を十分に理解する。ラテン音楽やジャズの文化的、歴史的背景を知る。	●	●	●	●	
1	卒業式歌練習	・卒業式に歌うという自覚をし、厳粛なる式であることを理解する。	●	●	●	●	
2 3	世界の諸民族の音楽鑑賞 ・アジア編 ・京幾道アリラン ・草原情歌 ・ソーラン節 ・こきりこ節	・それぞれの国や地域の音楽の特徴や曲想と音楽を形づくっている要素とのかかわりや、文化的・歴史的背景を理解して鑑賞をし、共通点や相違点などを発表し合ったり、様々な音楽美の表現について理解する。	●	●		●	

【履修上の注意およびワンポイントアドバイス】

- ・ペーパーテストや実技試験はもちろんのこと、普段の学習態度（身なり・積極性）が大切です。
- ・苦手意識を持たずにどんどん自分をアピールしてください。